

動物実験に関する現況調査票

国立大学法人九州工業大学

2025 年 7 月

I. 動物実験に関する組織

機関長	職名 学長 氏名 三谷 康範		
事務担当者	職名 研究企画課長 氏名 内藤 裕之		
同 連絡先	TEL 093-884-3016	FAX 093-884-3020	e-mail kenshien@jimu.kyutech.ac.jp
動物実験委員会	職 名	氏 名	カテゴリー*
委員長	教授	夏目 季代久	①
委 員	教授	竹澤 昌晃	③
委 員	准教授	引間 知広	①
委 員	准教授	小松 英幸	①
委 員	准教授	加藤 珠樹	③
委 員	外部委員	佐加良 英治	②

大学院生命体工学研究科

機関長	職名 研究科長 氏名 和田 親宗		
事務担当者	職名 総務係長 氏名 三浦 藤明		
同 連絡先	TEL 093-695-6000	FAX 093-695-6008	e-mail sei-soumu@jimu.kyutech.ac.jp
動物実験委員会	職 名	氏 名	カテゴリー*
委員長	教授	夏目 季代久	①
委 員	准教授	大坪 義孝	①
委 員	教授	立野 勝巳	①
委 員	准教授	加藤 珠樹	③
委 員	外部委員	佐加良 英治	②

大学院情報工学研究院

機関長	職名 研究院長 氏名 坂本 比呂志		
事務担当者	職名 総務会計課総務係主任 氏名 稲田 卓也		
同 連絡先	TEL 0948-29-7500	FAX 0948-29-7517	e-mail jho-soumu@jimu.kyutech.ac.jp
動物実験委員会	職 名	氏 名	カテゴリー*
委員長	准教授	引間 知広	①
委 員	准教授	小松 英幸	①
委 員	教授	森本 雄祐	①
委 員	助教	永井 秀利	③

委 員	外部委員	佐加良 英治	②
-----	------	--------	---

委員の数に応じて、表の行を増やしてください。

動物実験委員会のカテゴリー欄*には基本指針で定められた以下の委員構成の番号を記入して下さい。該当がない場合には空欄にしておいてください。

- ① 動物実験等に関して優れた識見を有する者
 ② 実験動物に関して優れた識見を有する者
 ③ その他、学識経験を有する者

Ⅱ. 機関における動物実験の概要

1. 動物実験を行う主たる研究分野

- ☒ 医歯薬学分野
 ☐ 畜産・獣医学分野
☒ 生物科学分野
 ☒ 理工学分野
☐ その他（ ）

2. 年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	R06 年度		R05 年度		R04 年度		R03 年度		R02 年度	
	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数
マウス	244	5	233	27	469	16	285	10	356	12
ラット	57	0	103	4	91	12	132	3	267	28
アマガエル	0	0	30	10	28	0	12	20	21	8
ウシガエル	0	0	33	1	30	30	24	0	27	1
ニワトリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウサギ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グラスキャット トフィッシュ	48	48	29	27	30	29	49	48	121	46
ヒメダカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスボラ・エス ペイ	40	41	37	38	30	28	-	-	-	-
発育鶏卵	0	0	0	0	12	飼養 しない	300	飼養 しない	350	飼養 しない
発育ウズラ卵	0	0	0	0	0	0	60	飼養 しない	227	飼養 しない

(2024 年 12 月 15 日 現在)

実施の規模を把握するための資料ですので、使用数、飼養数ともに概数で構いません。

飼養数は、特定の日（2024 年 12 月 15 日 現在）で記入ください。

集計困難であれば、未集計として下さい。

動物種の数に応じて、表の行を増やしてください。

3. 年度ごとの承認された動物実験計画数

動物実験計画数	R06 年度	R05 年度	R04 年度	R03 年度	R02 年度
	12 件	18 件	15 件	19 件	23 件

4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

教育訓練受講者数	R06 年度	R05 年度	R04 年度	R03 年度	R02 年度
	45 人	107 人	120 人	124 人	116 人

5. 実験動物飼養保管施設(施設)の現況

施設の総数：2 箇所	施設の総延べ床面積**： ☐ 300 m ² 未満 ☒ 300 m ² 以上
------------	--

** いずれかにチェックを入れてください。

施設の名称	管理者の職・氏名	実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数)	動物種	最大飼養頭数 (概数)
若松地区実験動物飼養保管施設	研究科長・ 和田 親宗	准教授・大坪義孝 (22 年)	マウス ラット	300 匹 44 匹
飯塚地区実験動物飼養保管施設	研究院長・ 坂本比呂志	准教授・引間知広 (21 年)	マウス ラット	120 匹 30 匹

※飯塚地区の動物種と最大飼養数は新しい施設のものの。

施設の所在地

所在地	施設の名称
福岡県北九州市若松区ひびきの 2 番 4 号	若松地区実験動物飼養保管施設
福岡県飯塚市川津 680-4	飯塚地区実験動物飼養保管施設

数に応じて、表の行を増やしてください。

飼養保管施設のあるキャンパスの主な所在地を記入ください。

飼養保管施設は、管理者および実験動物管理者による一体化した管理体制の下で、実験動物の飼養及び保管等を行う施設であり、一般的には動物飼育室の他、器具洗浄等の管理区域、実験処置室等を含みます。したがって、個々の動物飼育室を指すものではありませんが、全ての動物飼育室は、実験動物飼養保管施設に所属していなければなりません。一体化した管理体制による実験動物飼養保管施設であれば、同一敷地内の異なる場所にある動物飼育室を含むこともあり得ます。なお、哺乳類、鳥類、爬虫類以外の動物の飼養保管施設はこの場合の数に含まれません。

哺乳類、鳥類、爬虫類以外の動物実験室等

名 称	管理者の職・氏名	実験動物管理者 の職・氏名（経 験年数）	動物種	最大飼養頭 数 （概数）
若松地区魚類飼養保管施設	研究科長・和田 親宗	教授・立野勝巳 （18 年）	魚類	200 匹

6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所（URL）：<https://www.kyutech.ac.jp/information/animal.html>

7. 国立大学法人動物実験施設協議会又は公私立大学実験動物施設協議会入会の有無

☒ 国立大学法人動物実験施設協議会会員

☐ 公私立大学実験動物施設協議会会員（会員番号： ）

☐ その他(上記の会員ではない)

公私立大学実験動物施設協議会会員の場合は会員番号を記入ください。

8. 自己点検・評価報告書の作成に際して自己点検・評価事項チェック票での確認

URL：<http://www.m-kenshou.org/>

☒ 行った

9. 特記事項

（動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情）